

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 173-8605  
 住 所 東京都板橋区加賀二丁目11番1号  
 氏 名 学校法人 帝京大学  
 理事長 印  
 冲永 佳史  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	学校法人 帝京大学		
主たる事務所 又は事業所の所在地	神奈川県川崎市高津区二子5-1-1		
該当する事業者 の要	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	P	医療、福祉
	中分類	83	医療業
主たる事業 の内容	一般病院		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	2,960	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	FAX番号		
	メールアドレス		
※受付欄		※特記事項	
		※事業者番号	

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成27年度～平成29年度(報告年度 平成29年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

## 事業活動地球温暖化対策結果報告

## 1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

## (1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

## ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 3,423 t-CO <sub>2</sub> (調) 3,404 t-CO <sub>2</sub>	(実) 3,420 t-CO <sub>2</sub> (調) 3,398 t-CO <sub>2</sub>	(実) 3,639 t-CO <sub>2</sub> (調) 3,617 t-CO <sub>2</sub>	(実) 5,819 t-CO <sub>2</sub> (調) 5,792 t-CO <sub>2</sub>	(実) 3,389 t-CO <sub>2</sub>
削減率		(実) 0.1 % (調) 0.2 %	(実) -6.3 % (調) -6.3 %	(実) -70.0 % (調) -70.2 %	(実) 1.0 %

## イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の 活動量	延床面積		単位		t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値	
排出量 原単位等の値	0.08914	0.08906	0.06593	0.1291	0.08825	
削減率		0.1 %	26.0 %	-44.9 %	1.0 %	

## ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	平成27年度に実施した下記の省エネ対策にて、基準年度比0.1%のCO <sub>2</sub> 削減となりました。 ・冷房設定温度28℃の励行 ・照明の間引き ・誘導灯のLED化 ・クールビズ
第2年度	平成28年度に新管理棟を増築し一部使用を開始したことによりCO <sub>2</sub> 排出量が基準年度より増加しました。 ただし延床面積増加分を考慮した原単位は基準年度より26.0%と大幅な削減となりました。
第3年度	5月に新病院が開院しエネルギー使用量が増加したためCO <sub>2</sub> 排出量総量が増加しました。構造上窓が開けられない部屋が多く機械空調の割合が旧病棟より増えたため、空調用の電力が増加し基準年度より原単位が増加しています。 冬季（12月～2月）の気温が低く暖房需要が多かったため熱源のエネルギーが増加しました。

## (2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	(平成26年度実施) ・電気式個別空調機器の更新(450台) ・冷房設定温度28℃の励行 ・照明の間引き ・誘導灯のLED化 ・クールビズ
	第1年度	(平成27年度実施) ・冷房設定温度28℃の励行 ・照明の間引き ・誘導灯のLED化 ・クールビズ
	第2年度	(平成28年度実施) ・冷房設定温度28℃の励行 ・照明の間引き ・誘導灯のLED化 ・クールビズ ・高効率コージェネレーション・空調熱源の導入(入院棟)
	第3年度	(平成29年度実施) ・冷房設定温度28℃の励行 ・照明の間引き ・誘導灯のLED化 ・クールビズ ・高効率コージェネレーション・空調熱源の導入(入院棟)
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

(2) 再生可能エネルギー源等の利用実績

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

再生可能エネルギー利用に対する指針等は現時点ではないが、今後、省エネ会議等で導入の可能性を検討する予定。

イ 計画期間の再生可能エネルギー源等の利用実績

設備等の種類	概要(規模、導入場所、性能等)	導入年度	備考
	なし		

ウ 計画期間の再生可能エネルギー源等の価値の保有実績

種類	概要(規模、場所等)	保有年度	備考
	なし		

4 他者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<p>○エネルギーの使用の合理化に関する法律の準拠による管理の徹底 溝口病院は省エネ法に基づく管理、報告を徹底しており、中長期計画等は本部とも連携している。</p> <p>○廃棄物の分別の徹底による総量削減 発生する廃棄物は、医療廃棄物、一般廃棄物（個別分類）等に厳格に分類し、リサイクル可能なものはリサイクルし、廃棄物総量の抑制に努めている。また、廃棄物は、廃棄物による自家発電設備を有する業者と契約している。</p> <p>○敷地内の植栽の管理 溝口病院は敷地内に樹木、植栽を豊かに有し、その維持管理についても徹底する。</p> <p>○病院職員の公共交通機関での通勤の徹底 溝口病院は駅至近であり交通の便も優れるため、夜勤者等を除き公共交通機関での通勤を徹底する。</p>
第1年度	<p>○エネルギーの使用の合理化に関する法律の準拠による管理の徹底 溝口病院は省エネ法に基づく管理、報告を徹底しており、中長期計画等は本部とも連携している。</p> <p>○廃棄物の分別の徹底による総量削減 発生する廃棄物は、医療廃棄物、一般廃棄物（個別分類）等に厳格に分類し、リサイクル可能なものはリサイクルし、廃棄物総量の抑制に努めている。また、廃棄物は、廃棄物による自家発電設備を有する業者と契約している。</p> <p>○敷地内の植栽の管理 溝口病院は敷地内に樹木、植栽を豊かに有し、その維持管理についても徹底する。</p> <p>○病院職員の公共交通機関での通勤の徹底 溝口病院は駅至近であり交通の便も優れるため、夜勤者等を除き公共交通機関での通勤を徹底する。</p>
第2年度	<p>○エネルギーの使用の合理化に関する法律の準拠による管理の徹底 溝口病院は省エネ法に基づく管理、報告を徹底しており、中長期計画等は本部とも連携している。</p> <p>○廃棄物の分別の徹底による総量削減 発生する廃棄物は、医療廃棄物、一般廃棄物（個別分類）等に厳格に分類し、リサイクル可能なものはリサイクルし、廃棄物総量の抑制に努めている。また、廃棄物は、廃棄物による自家発電設備を有する業者と契約している。</p> <p>○敷地内の植栽の管理 溝口病院は敷地内に樹木、植栽を豊かに有し、その維持管理についても徹底する。</p> <p>○病院職員の公共交通機関での通勤の徹底 溝口病院は駅至近であり交通の便も優れるため、夜勤者等を除き公共交通機関での通勤を徹底する。</p>
第3年度	<p>○エネルギーの使用の合理化に関する法律の準拠による管理の徹底 溝口病院は省エネ法に基づく管理、報告を徹底しており、中長期計画等は本部とも連携している。</p> <p>○廃棄物の分別の徹底による総量削減 発生する廃棄物は、医療廃棄物、一般廃棄物（個別分類）等に厳格に分類し、リサイクル可能なものはリサイクルし、廃棄物総量の抑制に努めている。また、廃棄物は、廃棄物による自家発電設備を有する業者と契約している。</p> <p>○敷地内の植栽の管理 溝口病院は敷地内に樹木、植栽を豊かに有し、その維持管理についても徹底する。</p> <p>○病院職員の公共交通機関での通勤の徹底 溝口病院は駅至近であり交通の便も優れるため、夜勤者等を除き公共交通機関での通勤を徹底する。</p>

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	5,190	t-CO <sub>2</sub>
(調)	5,411	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO <sub>2</sub>
(調)		

(2) 事業所等单位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
帝京大学医学部附属溝口病院	川崎市高津区二子5-1-1	8311	一般病院	4,772 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl以上1,500kl未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
0	0	0	0	t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	
200～300kl 未満	
100～200kl 未満	1
100kl 未満	1

(3) 事業所等单位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--